



データシート

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Microsoft Outlook

Cisco® Unified MeetingPlace® for Microsoft Outlook は、リッチメディア会議を Microsoft Outlook に統合します。

製品概要

Cisco Unified MeetingPlace 会議システムは、シスコ ユニファイド コミュニケーション製品シリーズの 1 つとして、音声、ビデオ、および Web 会議機能を統合することで、リッチメディア会議ソリューションを提供します。この製品は、フェイスツーフェイスの会議と変わらない自然で効果的なリモート会議を実現し、会議の生産性を向上させます。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、ファイアウォールの内側にオンネットとして配置され、企業のプライベート ネットワークの音声、データ、エンタープライズ アプリケーションを直接統合します。そのため、コストを大幅に削減し、セキュリティを確保できるとともに、使いやすさにも優れています。

シスコ ユニファイド コミュニケーション システムにおける音声、ビデオ、IP コミュニケーションの製品およびアプリケーションは、企業のコミュニケーションを円滑にし、ビジネス プロセスの短縮、適切なリソースへの迅速なアクセス、および利益の拡大を可能にします。

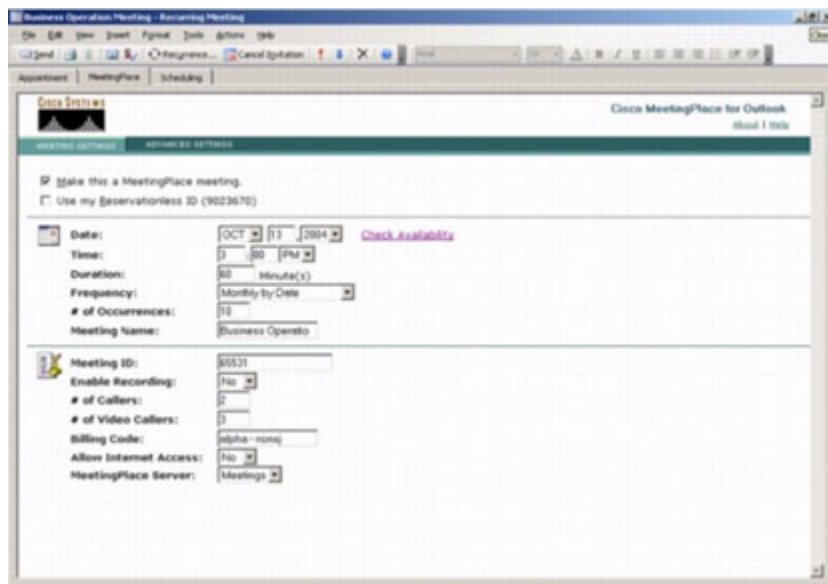
Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Microsoft Outlook は、Cisco Unified MeetingPlace リッチメディア会議を Microsoft Outlook のユーザ環境に統合します。このソリューションにより、Outlook の予定表から、統合された音声、ビデオ、および Web 会議をセットアップしたり会議に出席したりすることが簡単にできます。Cisco Unified MeetingPlace 5.4 for Microsoft Outlook は、メッセージングおよび予定表管理ですでに使用されているデスクトップ ツールに、強力なコラボレーション機能を直接組み込み、セットアップ手順を簡単にすることで、リッチメディア会議の導入を促進し、コミュニケーションとコラボレーションを向上させます。

主な機能と利点

手軽なリッチメディア会議のセットアップ

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook は Outlook の予定表機能および会議スケジュール機能と統合されるため、ミーティング開催通知を送って会議室を予約すると同時に音声、ビデオ、および Web 会議リソースを予約することができます (図 1)。

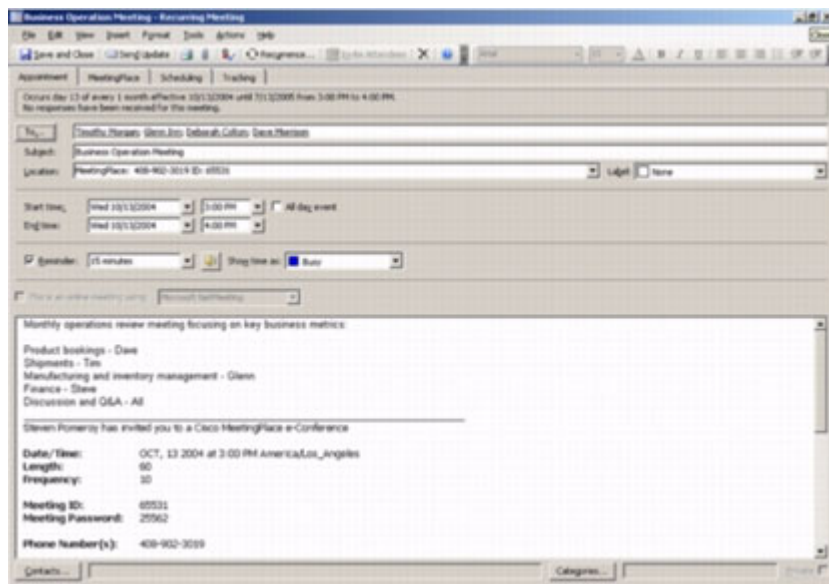
図 1 Outlook での Cisco Unified MeetingPlace 会議のスケジュール



Cisco Unified MeetingPlace リッチ メディア会議をセットアップするには、ミーティング招集者は、Outlook ミーティング開催フォームの [MeetingPlace] タブの [Make this a MeetingPlace meeting] ボックスをチェックするだけです。ミーティング開催通知を送信すると、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook で Cisco Unified MeetingPlace システムのリソースが予約され、参加予定者に送信する Cisco Unified MeetingPlace 情報がすべて Outlook に引き継がれます (図 2)。リソースが利用できないために Cisco Unified MeetingPlace 会議をセットアップできない場合、ミーティング招集者が [Check Availability] リンクをクリックすると、当該日および Cisco Unified MeetingPlace システムでミーティングを開催できる他の日時の全スケジュールが表示されます。Cisco Unified MeetingPlace プラットフォームでミーティングがセットアップされると、音声、ビデオ、および Web に対応した形式で Outlook 会議の詳細、および Cisco Unified MeetingPlace 会議情報が載ったミーティング開催通知が全参加対象者に送信されます。

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook は、継続ミーティングに幅広く対応しています。Outlook で継続ミーティングをセットアップすると、この一連のミーティングは Cisco Unified MeetingPlace 会議に引き継がれます。一連のミーティングのうち、1つのミーティングの取り消しまたはスケジュール変更が行われると、Cisco Unified MeetingPlace システムでは自動的にこの変更が複製されます。

図 2 Outlook の予定表 エントリおよびミーティングの詳細

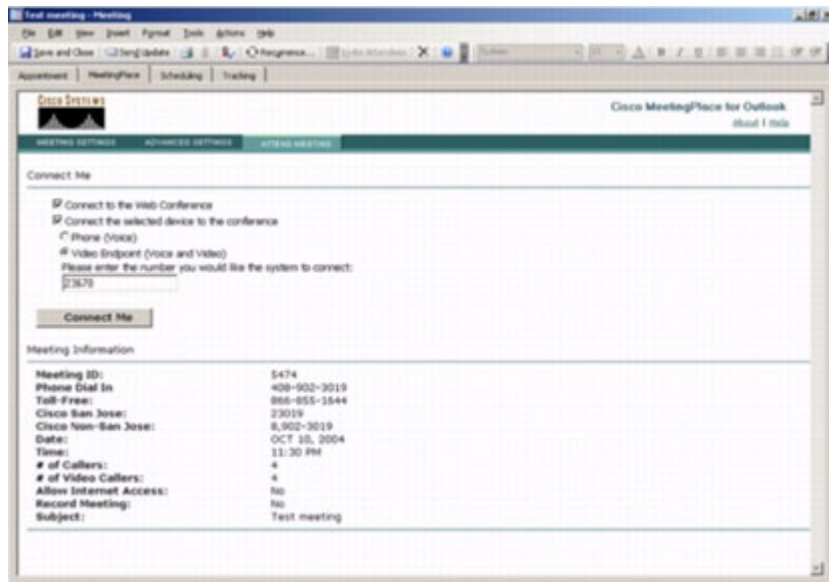


リッチ メディア会議への簡単な出席

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook では、Outlook の会議リマインダー通知を 1 回クリックするだけで、リッチ メディア会議に出席できます。Cisco Unified MeetingPlace 会議用の Outlook 会議リマインダー通知には、電話番号およびビデオ番号（省略可能）とともに [Connect Me] ボタンが表示されます（図 3）。このボタンをクリックすると、該当する電話（またはビデオ システム）へ自動的にダイヤルされ、同時に音声、ビデオ、および Web 会議に接続されます。つまり、1 回クリックするだけで、音声、ビデオ、および Web を使用したミーティングに参加することができます。

リッチ メディア会議への出席は簡単なため、ミーティングを予定どおりに始めることができ、ビデオ会議を始めるためのリモート コントロールや、音声、ビデオ、および Web という異なるミーティングへのダイヤル操作に重要なミーティングの時間を費やす必要がありません。

図 3 Outlook からワンクリックでミーティングに接続



Microsoft Outlook との優れた統合性

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook は 1999 年に出荷を開始し、現在では数百もの組織で使用されています。このアプリケーションは、実績のある成熟した製品であり、ユーザや管理者にとって多彩で信頼性のある操作性を提供します。

製品アーキテクチャ

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook は、Outlook デスクトップ クライアント用の Cisco Unified MeetingPlaces ソフトウェア アドインおよび Microsoft Outlook サーバ ソフトウェア用の Cisco Unified MeetingPlace という 2 つのソフトウェア コンポーネントから構成されています。Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook の他のコンポーネントとしては、Microsoft Exchange Server と Cisco MeetingPlace 8100 シリーズ音声サーバプラットフォームがあります。

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook クライアント

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook アドインは、Outlook クライアントにインストールされ、開催通知およびミーティングのセットアップ時に Cisco Unified MeetingPlace 会議機能用のインターフェイスを提供します。ミーティング開催通知を送信する際に、このアドインによって Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook サーバとの通信が行われると、Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズプラットフォームとの通信が開始され、必要な音声、ビデオ、および Web リソースが予約されます。リソースが利用できない場合、このアドインからユーザにメッセージが送信され、該当ユーザがスケジュールの重複を解消する操作を行うまで出席依頼が延期されます。

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook サーバ

Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook サーバは、Cisco Unified MeetingPlace システムの一部として Cisco Media Convergence Server (MCS) で稼働します。Cisco Unified MeetingPlace アドインと Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズプラットフォームとの通信は、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook サーバを介して行われ、Unified MeetingPlace ログイン、ミーティングのセットアップ、およびミーティングの参加情報が交換されます。

システムの容量

各 Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook サーバは、1 つの Cisco Unified MeetingPlace システムをサポートし、Cisco Unified MeetingPlace システムと同じ最大ユーザ数をサポートしています。

機能

ミーティングのセットアップ

- **統合スケジュール** — Cisco Unified MeetingPlace リッチ メディア会議は、Outlook 会議開催フォームおよび Outlook 予約フォームから直接セットアップできます。
- **ミーティング ID** — 専用のミーティング ID を選択することも、システムから割り当ててもらうこともできます。ミーティング ID は、単語またはニックネームをダイヤルパッド上で綴ったときの数字で指定することもできます。たとえば、各文字に対応する電話のダイヤルパッド キーを押す場合、「computer」は「26678837」になります。
- **リソースのアベイラビリティ** — ユーザの希望日時に Cisco Unified MeetingPlace リソースが利用できない場合、[Check Availability] リンクをクリックすると、リソースが利用可能な他の日時が表示され、スケジュールを変更することができます。
- **継続ミーティング** — ミーティングは、定期的に一定の回数開催するように設定できます。オプションには、毎日、1 週間に 1 度、2 週間に 1 度、1 か月の特定日、1 か月の特定曜日、および平日のみがあります。

通知

- **自動通知** — ミーティング情報および Cisco Unified MeetingPlace Web 会議へのリンクは、自動的に参加予定者の予定表のエントリに追加されます。
- **ミーティングの変更** — 会議が変更または取り消された場合、参加予定者に自動的に通知されます。

出席

- **Outlook 予定表** — 通知は、Outlook 予定表に自動的に追加されます。
- **ミーティングへの参加** — 音声、ビデオ、および Web 会議には Outlook 予定表エントリから直接参加します。
- **変更可能** — データ入力用フォームおよび通知メッセージ用フォームは、変更が可能です。

システムの機能

- **自動更新** — System Manager を使用して Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook ソフトウェア アドインのパラメータまたは設定を変更した場合、あるいは新しいバージョンのアドインがダウンロードできる場合、[Update] リンクが Cisco Unified MeetingPlace ウィンドウに表示され、新しいソフトウェアが自動的にダウンロードされてインストールされます。
- **設定** — Cisco Unified MeetingPlace 会議のスケジュールおよび出席用の全 Cisco Unified MeetingPlace フォーム、および Outlook で送信されるミーティング開催通知に載る Cisco Unified MeetingPlace 情報は、管理者が変更できます。
- **予約不要 (リザーベーションレス) オプション** — ミーティング ID を使用して音声、ビデオ、および Web 会議を開催することができます。この場合リソースを予約する必要がありません。

クリックによる会議参加オプション

- **ワンクリックによる参加** — Outlook の [MeetingPlace] タブの [Connect Me] ボタンをクリックすると、音声またはビデオ会議にダイヤルし、ブラウザが起動して Web 会議に参加することができます。
- **Outlook 予定表からの参加** — Outlook 予定表の [予定] ウィンドウの URL をクリックすると、ブラウザが起動し、Web 会議に参加することができます。

言語サポート

- **言語オプション** — Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook は、英語と日本語をサポートしています。

システム要件

表 1 に、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook のシステム要件を示します。

表 1 システム要件

コンポーネント	要件
音声会議プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">• Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ• Cisco Unified MeetingPlace Conference User Interface

コンポーネント	要件
MCS サーバプラットフォーム	Cisco 7835 または 7845 MCS (詳細については、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のデータシートを参照)
アプリケーション ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Outlook 2000、2002 (XP)、または 2003 • Microsoft Exchange Server 2000 または 2003

発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細は、「[発注方法](#)」を参照してください。

表 2 に、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook アプリケーションの発注情報を示します。

表 2 発注情報

製品名	製品番号
Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook	MP-OUTLOOK-5.4

サービスおよびサポート

シスコは、お客様がそのネットワーク サービスを最大限に活用するため、各種サービスプログラムを用意しています。これらのサービスは、スタッフ、プロセス、ツールをそれぞれに組み合わせて提供され、お客様から高い評価を受けています。ネットワークへの投資を無駄にすることなく、ネットワーク運用を最適化しネットワーク インテリジェンスの強化や事業拡張を進めていただくためにシスコのサービスをぜひお役立てください。サービスについての詳細は、以下の URL を参照してください。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/service/contact/>

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0609R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスココンタクトセンター)
<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)
電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00